

令和8年7月17日

会 員 各 位

(一社)山口県建設業協会
西日本建設業保証(株)
山口県土木施工管理技士会

CPDS認定3ユニット
情報共有システム「電納ASPer」セミナー（活用編）の御案内

工事の情報共有システムについては、建設DXへの入口として、令和3年から急激に利用が拡大しており、令和8年3月末で「電納ASPer」だけで1,980件以上の利用実績がありました。その理由として発注者との検査における情報共有システムの導入等、オンライン化の影響が挙げられます。

本協会では、(株)建設総合サービス（西日本建設業保証(株)の子会社）が運営する、月額使用料が安価でサポート体制が整った情報共有システム「電納ASPer（デンノウエスパー）」を**推薦**しており、1人1台のパソコンを使った操作体験を毎年実施しています。

過去の実績では各支部等で受注者向けに約440人、発注者向けに土木建築事務所等で約170人が受講しており、受発注者とも最も体験者の多いシステムとなっています。

この度、山口県土木建築部の協力も得て、操作体験メニューを一新し、MCC連携を追加した「活用編」を開催しますので、過去受講者についても御参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1 開催日程・場所 ※時間はいずれも 13:00～16:00

9月17日(木) 豊田生涯学習センター 1階第2研修室（下関市豊田町大字矢田 149 番地 1）

9月29日(火) 柳井土木建築事務所 2階大会議室（柳井市南町3丁目 9-3）

※当日は CPDS 技術者証、運転免許証などの本人確認ができるもの（顔写真付き）を持参してください。

2 講習内容（講師：山口県土木建築部担当者・(株)建設総合サービス担当者）

①山口県土木建築部担当者による情報共有システムの検査活用、建設DX関連の発注者指定の導入、電子納品要領改定、建設キャリアアップシステムの各説明（30分）

②(株)建設総合サービス担当者による情報共有システム、オンライン電子納品の概要説明と操作体験（130分）

- ・ログイン方法と操作画面及び基本操作の説明
- ・工事書類作成時に便利な機能のご紹介
（共通下書き保存、テンプレート機能、書類変更申請の活用）
- ・ワークフローの一括編集方法（発注者の担当者が異動した場合）
- ・オンライン電子納品の操作体験（電納ASPerからMCCへ基本情報と工事帳票を転送）
- ・掲示板の活用（発注者とデータを共有、相談したい場合）
- ・グループ共有サイト及び掲示板の活用（発注者から「グループ共有サイト」を使うように言われた場合、災害対応等含む）
- ・遠隔臨場機能デモ～ASPer LIVE 活用（会議ビュー、キャプチャ、画面共有の操作方法）

③利用方法（Web申込）、サポート体制及び質疑応答（20分）

3 受講料 無 料

4 定 員 14名（満席時は会員優先で1社1名まで）

5 申込方法

（一社）山口県建設業協会のホームページ「山建ネット（下記アドレス）」に講習会申込みフォームを設置していますので、こちらからお申し込みください。

「 <http://www.yamaken.or.jp/kyoukai/seminar.html> 」